

健康講演会

実施日：平成29年3月25日（土）
 会場：ほどがや防犯センター
 テーマ：「クスリとの付き合い方」
 講師：天王町メロン薬局



杉田氏（薬剤師）、武田氏ほか

～講座を熱心に聴き入る参加者の皆さん～

参加者：30名

薬剤師の講師をお迎えし、**ジェネリック医薬品**について、処方箋の仕組み、またクスリを使う上での注意点などについて、ご講演いただきました。

質問コーナーでは、参加者の皆さんから、クスリを使う上で普段気になっている点など、多くの質問をいただき、クスリとの付き合い方について学びました。

「ジェネリック」とは「一般的な」という意味で、「**ジェネリック医薬品**」とは一般的に広く使用され、**効能や安全性が確立された医薬品**の事を意味します。国家予算の中で年々医療費が膨らみ続けている昨今、ジェネリック医薬品は医療費削減の効果があると期待されており、国も使用を推進しているお薬です。

ジェネリック医薬品は、すでに安全性・有効性が確認された有効成分を使用しているため、短い期間での開発が可能で、**新薬に比べて、開発費や販売費が抑えられ、価格が安く**なっております。

救命情報カプセル

救命情報カプセルとは、主治医・内服状況・既往歴・現病歴などの医療情報や緊急連絡先を記載した用紙を専用の容器（カプセル）に入れて、冷蔵庫に保管して置き、万が一の事態に備えるものです。

冷蔵庫に保管されたカプセルの情報があれば、**救急時の情報収集時間が短縮され、救急活動が迅速**に行うことができます。

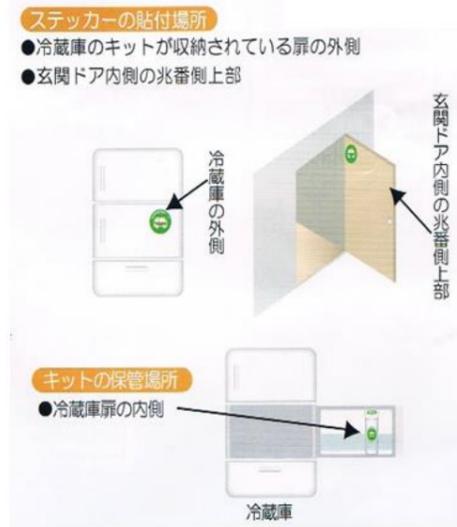
緊急連絡先や医療に関する情報は、平常時からまとめて置くことは、ご自身を見直すきっかけにもなります。



～救命情報カプセル（キット）～

当地区では、今年度で救命情報カプセルの配布は、4年目に入りました。

1. 今年度の配布対象は、法泉自治会です。
2. 来年度の配布対象は、法泉境木自治会を予定しております。
3. 既に配布を受けている方々は、情報シートに最新の**必要事項を、正確に記入または更新**して、緊急時の対応に備えてください。



～救命情報カプセル推進委員会～

保土ヶ谷西部地区社会福祉協議会

地区社協だより

第33号

発行日：平成29年9月20日
 編集・発行：保土ヶ谷西部地区社会福祉協議会
 発行責任者：会長 小川 利津子

保土ヶ谷西部地区社会福祉協議会（以下西部社協）の紹介

保土ヶ谷西部地区は、区西部に位置し、今井町・境木町・法泉一～三丁目で構成され、約5,500世帯、約13,000人が暮らしている地区です。

平成29年1月調査によると65歳以上の方の割合は25.4%と4人に1人が高齢者となっています、これから年々割合が増えていく傾向にあると思われま

す。西部社協の会員は各自治会・町内会会長、民生・児童委員、各種団体（学校、福祉、文化、スポーツおよび社会教育等の団体）の代表等にて構成されています。

本会は、地域の住民が協力し、地域の福祉向上をはかり、明るい町づくりを進める事を目的とし、みんなが交流して助け合える様に、近隣の人達との住みやすいまちづくりを目指しています。

1.本部事業

- ・総会
- ・役員会
- ・広報誌発行
- ・各研修会参加

2.高齢者・障害者福祉

- ・さわやかお話し会（住職等のお話を伺い、参加者の交流を深める）
- ・配食サービス、高齢者昼食会（高齢者に弁当配達、地域ケアプラザにて昼食会）
- ・あんしん訪問（民生委員等が訪問）

3.成人福祉

- ・福祉のつどい（高齢者の介護、福祉について）
- ・健康ウォーク（近傍の史跡、秘境等めぐり）
- ・健康講演会（健康に関する講師を招き講座を開催）

4.子育て支援事業

- ・母親ネットワーク（幼児を持つ母親同士の情報交換と交流）
- ・母親サークル講座

5.児童福祉

- ・豆まき（今井小学校にて豆を煎って、鬼めがけて豆まき）

6.ほっとなまちづくり事業の推進

- ・ほっとなまちづくり検討委員会（各種団体と連携して課題に取り組む）

7.救命情報カプセル事業（保土ヶ谷西部連合自治会と共同事業）

- ・救命情報カプセル（今年4年目になり全戸配布は来年となります）

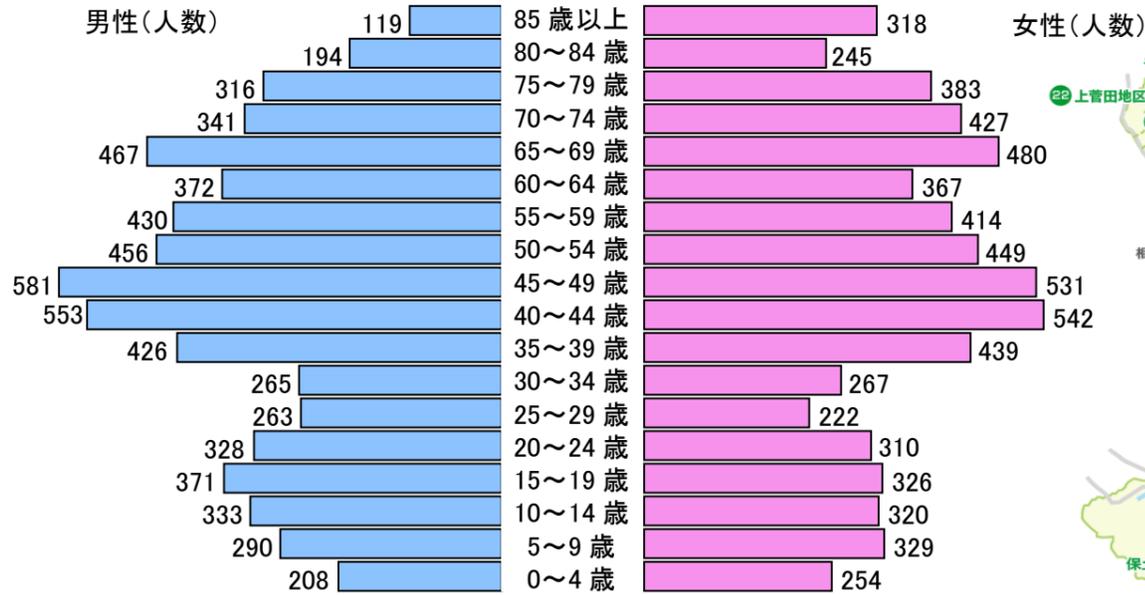
各行事に皆様参加し近隣の人達と交流し、顔なじみになり助け合える事を願っています。

保土ヶ谷西部地区 人口データ

平成 29 年 1 月 1 日調
(ほっとなまちづくりより)

人口(人)		
総数	男	女
12,936	6,313	6,623

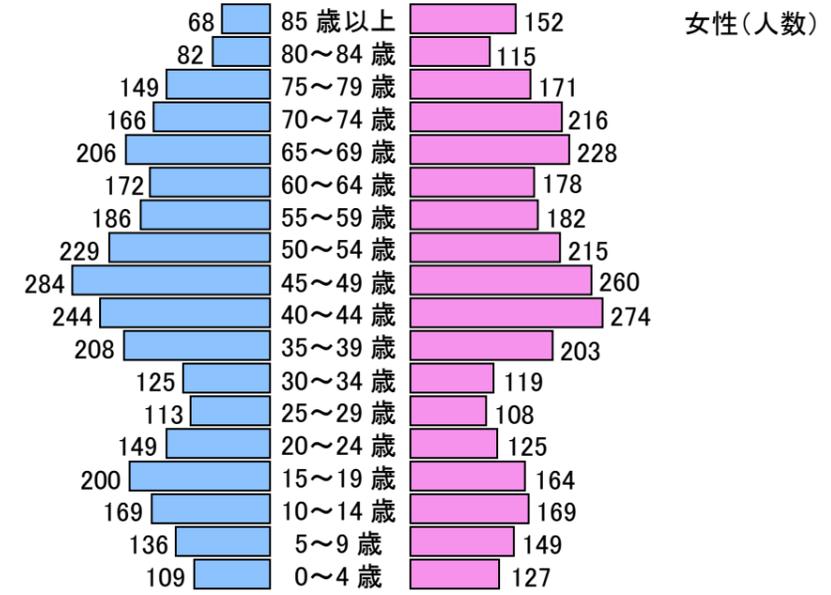
年少人口		生産年齢人口		老年人口					
うち0～6歳		うち7～14歳		15～64歳		65歳以上		うち75歳以上	
(人)	(割合)	(人)	(割合)	(人)	(割合)	(人)	(割合)	(人)	(割合)
711	5.5%	1,023	7.9%	7,912	61.2%	3,290	25.4%	1,080	8.3%



保土ヶ谷区法泉一～三丁目 人口データ

人口(人)		
総数	男	女
6,150	2,995	3,155

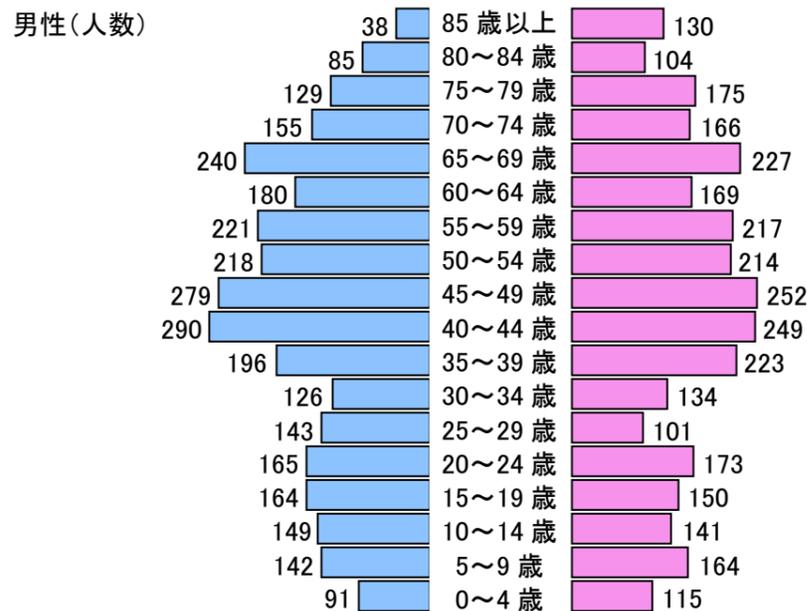
年少人口		生産年齢人口		老年人口					
うち0～6歳		うち7～14歳		15～64歳		65歳以上		うち75歳以上	
(人)	(割合)	(人)	(割合)	(人)	(割合)	(人)	(割合)	(人)	(割合)
352	5.7%	507	8.2%	3,738	60.8%	1,553	25.3%	737	12.0%



保土ヶ谷区今井町 人口データ

人口(人)		
総数	男	女
6,115	3,011	3,104

年少人口		生産年齢人口		老年人口					
うち0～6歳		うち7～14歳		15～64歳		65歳以上		うち75歳以上	
(人)	(割合)	(人)	(割合)	(人)	(割合)	(人)	(割合)	(人)	(割合)
329	5.4%	473	7.7%	3,864	63.2%	1,449	23.7%	661	10.8%



女性(人数)

保土ヶ谷西部地区

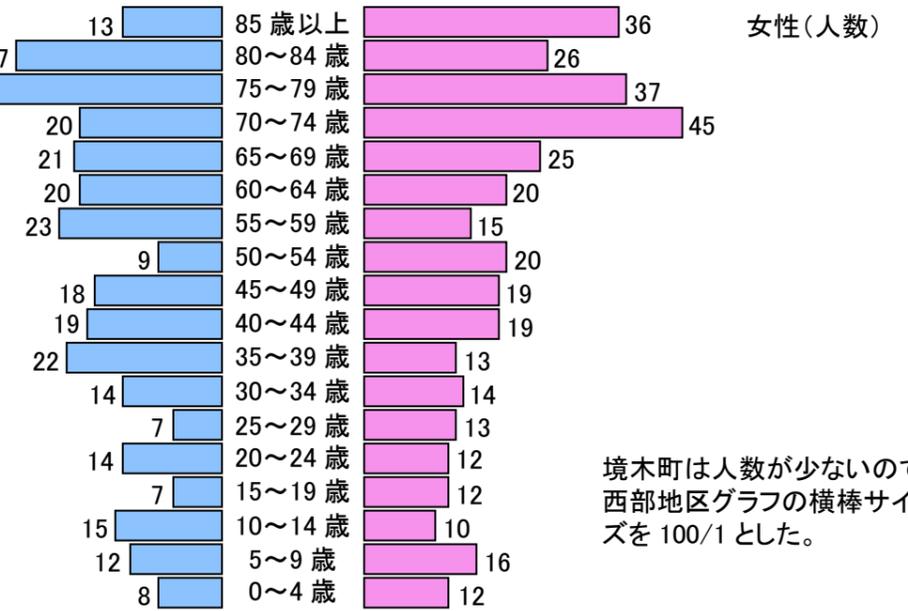


保土ヶ谷区境木町 人口データ

人口(人)		
総数	男	女
671	307	364

年少人口		生産年齢人口		老年人口					
うち0～6歳		うち7～14歳		15～64歳		65歳以上		うち75歳以上	
(人)	(割合)	(人)	(割合)	(人)	(割合)	(人)	(割合)	(人)	(割合)
30	4.5%	43	6.4%	310	46.2%	288	42.9%	177	26.4%

男性(人数)



境木町は人数が少ないので西部地区グラフの横棒サイズを 100/1 とした。